

# 公開座談会 & 現地見学会

## 『世界に誇る日本の 「木の文化・木のおもてなし」を考える』

～インバウンド促進・地方創生・地域材の需要拡大に向けて～

【日時】2020年2月14日(金) <第1部> 10:00～11:30 <第2部> 11:40～14:15  
 【場所】神田明神「明神会館・文化交流館」 【参加費】無料



隈 研吾氏 (建築家、東京大学 教授)    デービッド・アトキンソン氏 (日本文化財研究家)    涌井 史郎氏 (岐阜県立森林文化アカデミー学長)    神田明神文化交流館EDOCCO (「ウッドデザイン賞2019」特別賞(木のおもてなし賞)受賞)

### 趣旨

- ◆ 近年、地域ならではの歴史・文化への関心を有する訪日外国人が増加する中で、日本が古来より培ってきた「木の文化」とそれを活かした多様な「木のおもてなし」について、関心が高まっています。
- ◆ こうした中、世界からの日本への注目が高まる2020年に、我が国が培ってきた「木の文化」を活かした「木のおもてなし」を通じたインバウンド促進・地方創生、地域材の普及啓発・プロモーション等を通じた需要拡大等の可能性について、広い視野から議論するため、第一線で活躍する隈 研吾氏(建築家)、デービッド・アトキンソン氏(日本文化財研究家)、涌井 史郎氏(造園家)の3名による「公開座談会」を開催します。
- ◆ また、2019年度「ウッドデザイン賞」特別賞(木のおもてなし賞)を受賞した「神田明神文化交流館EDOCCO」を視察するとともに、同施設のプランナー・デザイナーと「ウッドデザイン賞」審査委員をお招きして、これからの地域材の価値の普及啓発・マーケティングから、インバウンド促進・地方創生等に向けて、感性に訴える魅力ある施設づくりのあり方について議論する「現地見学会・座談会」も開催します。

### 会場

神田明神『明神会館・竹の間』(第1・2部)、『神田明神文化交流館EDOCCO』(第2部)  
 <住所> 東京都千代田区外神田2-16-2  
 <交通> JR・地下鉄各線「お茶の水」駅より、徒歩5分、JR各線「秋葉原駅」より、徒歩7分ほか

### 内容

【第1部】  
**「公開座談会」**  
 (10:00～11:30)  
 定員:250名

- 公開座談会『世界に誇る日本の「木の文化・木のおもてなし」を考える』  
 隈 研吾氏 (建築家、東京大学 教授)  
 デービッド・アトキンソン氏 (日本文化財研究家、小西美術工藝社 社長)  
 涌井 史郎氏 (造園家、岐阜県立森林文化アカデミー 学長)

【第2部】  
**「現地見学会」**  
 (11:40～14:15)  
 定員:80名

- 現地見学会「神田明神文化交流館EDOCCO」※昼食休憩を含みます。
- 座談会「木の空間・製品等のトータル・デザインで拓く、感性に訴える魅力ある施設づくり」  
 坂爪 研一氏(乃村工藝社 チーフプランナー)、大西 亮氏(乃村工藝社 デザイナー)  
 鈴木 恵千代氏(空間デザイナー、「ウッドデザイン賞」審査委員(建築分野))

※ 詳細のプログラムは、本行事の特設ページ(<http://www.green.or.jp/event/omotenashi/>)をご覧ください。

### 申込

- 特設ページ(<http://www.green.or.jp/event/omotenashi/>)内の申込フォームからお申込み下さい。  
 ※定員になり次第、締め切りますので、お早めにお申し込みください。